

第1回学校評議員会議事録

開催日時	令和元年度 6月 11 日 (火) 18:00~19:10					
会 場	北海道霧多布高等学校 校長室					
出席者	学校評議員 高橋 勇 様 細越 圭一 様 橋本 邦子 様	学校評議員 徳光 直子 様 校長 武藤 祐弘 教頭 渡邊 真	教務部長 佐藤 憲幸 生徒指導部長 斎藤 孔飛 選抜部長 佐々木 裕美			
	1 評議員委嘱(校長) 2 開会(教頭) 3 校長あいさつ(校長) 4 学校経営方針等説明(校長) 5 学校概況説明(教頭) 6 教務部概況説明(教務部長)	7 生徒指導部概況説明(生徒指導部長) 8 進路指導部概況説明(進路指導部長) 9 質疑及び情報交換 10 連絡事項(教頭) 11 閉会(教頭)				
校長が意見を求めた事項	学校評議員の意見					
1 説明事項に対する質問があれば受け付けたい	<p>【質問1】地域の少子化が進む中、町内中学校からの進学率をどうやって上げていくのか?</p> <p>(回答)学校存続条件のひとつに町内進学率の高さがあることを踏まえ、義務教育学校の授業公開や学校行事にこまめに顔を出し、本校のPRに努めている。</p> <p>【質問2】ひとりひとりの子どもたちへ目の行き届かないことはないか?</p> <p>(回答)主要教科を中心に、習熟度別授業やチームティーチング体制を2人の学習支援員も含めて取り組んでいる。高校に入ってから学習が面白くなったという生徒の声を多数聞いているので、今後もその声が増えるよう努力していく。</p> <p>【質問3】「浜中学」でマンネリ化はしていないのか?</p> <p>(回答)常に工夫・改善を加えているため進化していると自負している。</p> <p>【質問4】いじめはない状況ですか?</p> <p>(回答)ない状況である</p> <p><補足>いじめ防止基本方針の周知を図ること、無記名式いじめアンケートで回収方法に工夫し個人面談を実施するなど、いじめの未然防止・早期発見に努めている</p>					
2 各分野からご意見をいただきたい	<p>【1】自宅から通学できることは良いこと。個別支援制度を進めていくことは、霧高でも様々な進路に対応できる面で意義は大きい。</p> <p>【2】教育課程外でのインターンシップを取り入れることで、職種内容の理解を深め、希望職種の決定や希望職種とのマッチングに効果があると考えられるので進めてみてはどうか。</p> <p>【3】生徒の学力差が大きい集団での授業などには苦労が多いと考える。苦労も多数あると思うが、がんばっていただきたい。</p>					
3 その他	<p><教頭>第2回は10/23(水), 24(木)、第3回は2/12(水), 13(木)に実施で今後調整させていただきたい。</p> <p><校長>今後も率直なご意見をいただきながら教育活動に取り組んでいきたい。</p>					
上記のとおり学校評議員会を開催しました。						
令和元年6月11日 北海道霧多布高等学校長 武藤 祐弘						